

6月15日1980・No.27

発行所

東京都印刷工業組合京橋支部  
〒104 東京都中央区新富1-16-8  
日本印刷会館3F 電話 552-1855

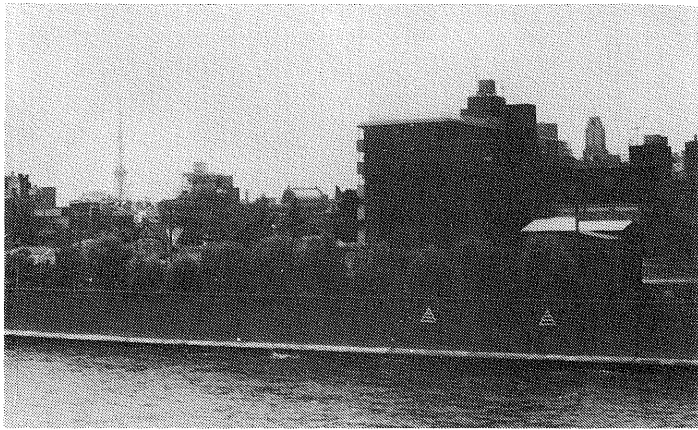
印刷所 八千代印刷株式会社  
編集 田島 弘

# 京橋の印刷

明石町 住吉播州明石の漁人來り住したのでこの称があるとも、風景が明石浦に似ているので名付けたとも伝えている。

明治元年に附近の十軒町、船松町二丁目及び旧高瀬藩細川氏、旧若松藩池田氏邸を官收して外国人居留地とし、明治三十二年九月居留地撤廃のときに、入船町七・八丁目、新栄町六・七丁目、新湊町六・七丁目を当町に編入した。

貞享二年江戸図を見るに、後の堺橋の北部一帯の地に「浅野内匠」と記してある。元禄十四年の春の事件の後、邸地を没収されたが邸



は七千坪と廣大であった。今日の聖路加病院の地がその旧地である。明石町は明治文明開化華やかなりし頃は、エキゾチックな香りが漂う独特な場所、教会の鐘が鳴り、洋館からはオルゴールが聞えるといった風景で、長崎の出島のような情景であった。明治三十二年の条約改正により内地雑居が実現し、少しずつ変わっていった。聖路加わきの広場には解体新書翻訳記念碑、福沢諭吉の塾記念碑があり、江戸時代において蘭学の泉がここから湧き出でた事を物語っている。アメリカ聖公会の宣教師で、初代の聖路加病院長のトイスラーが来日したのは明治三十三年で、彼は来日の翌年粗末な築地病院を整備して、二〇床程度の小さな病院を聖路加病院と名付けた。

鐘鳴らす 聖路加病院の運桜

春も今しか おほりなむら

北原 白秋

—(中央区三十年史より抜粋)—

## 目次

△表紙▽明石町	1
選ぶ側に出番	1
変革する80年代初頭の	2
支部運営に当って	2
二十日会の見学記	4
昭和55年度支部執行部	4
常務理事・商業印刷委員長	6
就任のご挨拶	7
本部各種委員会 委員決る	7
水野コレクション・シリーズ(10)	7
印刷文化の流れに沿って	8
中小企業白書の要旨	10
◇新地区長の横顔◇	10
月島地区長・小池馨さん	10
■篠倉鐵郎さんの急逝を悼む■	11
顧問、相談役、参与会・支部の動き	11
編集後記	12

## 選ぶ側に出番

今回の史上初の衆参議員の同時選挙の発端の五月一五日は、一般消費税反対・財政再建を考える中央連絡協議会の主催団体として印刷業界も、行財政推進決起大会に参加した。大会はお膳立てよろしく進行し、会場には「増税の前に行財政改革を断行せよ」、「国・地方の議員べらしと歳費べらしを断行せよ」、「政治倫理の確立と綱紀肅正を徹底せよ」等のスローガンが掲げられ、一般消費税反対の立場をとると称する自民党衆参両院議員が壇上にならび、大会はその議員たちの推せん会の様相を呈したが、その日は恰も社会党飛鳥田委員長が大平内閣不信任案を上提、与党議員の欠席で成立した。一寸先はヤミと言われる八〇年代は選ぶ側に出番が廻ってきた。

# 変革する80年代初頭の 支部運営に当たって

組合運営に当って支部機構は組合本部と組合員とのパイ役として、組合活動の流れに淀みをつくらぬよう、支部機能を働かせて組織の歯車の啮合の潤滑化を主な任務と致します。併せて支部独自事業も並行して実施します。

激動と変革の時代、八〇年代初頭の今年度は支部財政も大変に厳しい状態でありませう。この機会に支部事業の見直しをおこないたいと考えます。

はじめに支部五五年予算度についてその収支は総計二八、八二四、一八〇円と大きな数字となっていますが、収入の部では、このうち本部賦課金および共助会費一五、〇〇四、五三〇円は本部への納入金であります。実質的には支部組合費六百四〇万円と本部よりの交付金百万円が京橋支部の基礎財源であります。その他の収入として五百九十一万円、そのうち二百五十四万円が共済関係の収入で、残りの三百万円は広告収入を予定する変則予算であります。国家予算の赤字国債のように印刷

業界も印刷関連業界に依存し、将来に借りが出来たように、それだけ高い機械や資材を購入する結果になるのではと思いません。このような予算編成では組合の主体性、自主性にも問題が残るのではと考えます。

この打開策には支部組合費を現状の五〇%の値上げによれば数字的には簡単に解決をするのですが、今日印刷業界のおかれている環境から組合員各位の賛同を得るには疑問があります。しかしながら現在私たちが印刷機械などの設備更新をするには、過去五年前の二倍以上の値上に、また印刷主材料の紙、インキ、フィルムなど諸資材の騰勢の著しい現状からすれば組合費の値上げは、お許しを頂けるかとも考えます。

しかし、このような安易な方法で解決を図るのではなく、業界団体として組合本来の基本にたちかえり、組合創立以来組織活動に尽された諸先輩をはじめ、歴代執行部の方々が支部事業の柱として取り組んでこられた、組織拡大強化、新

規組合員の加入運動が、業界の協調と団結による地位向上、過当競争を排除し適正料金の確立と共に組合財政の健全化を図ることが出来ると思えます。

新規組合員加入運動が当支部の課題として取り上げられたのは、四八年の第一次石油危機を契機に激動する経済情勢のもとに、印刷業界においても倒産、廃業などと組合脱退が相次ぎ当支部三百余社の組織が二八〇社台への逼減に歯止めをかけ、組織拡大を支部事業の基本に据えたのが、前々期五二年度でありました。続いて五三年度には東印工組が基本方針の柱の一つとしてこの運動を推進し加入手数料を二分の一とする特典を打ち出し、当支部もこの運動を強力に進めた結果、三〇二社に復帰したのであります。この結果は五二年当時の二八〇社台と現在の三〇二社の財政面で比較すると、支部組合費と交付金を合せて七十一万円、それに共済手数料などの二九万円の合計百万円の増収になったのであります。

この成果は一八社の加入増で達成されたのであります。中央区には印刷工場が五〇年の工業統計に七四九社と集計されていますが、今日では八〇〇社と言われています。このうち組織化されているのは、東印工組京橋支部三〇二社、同・日本橋支部八四社、東軽工中央支部六四社の合計四五〇社で約半

## 印刷製本が支える 組合給食

事業主と従業員の栄養源  
健康を守る

## 給食センター

中央厚生事業協同組合(551)4909

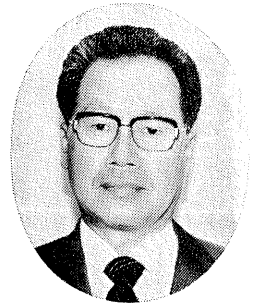
理事長 清水 栄之助

◎ご利用をお待ちして居ます

## 三菱製紙特約店

株式会社 三和洋紙店

本社 東京都中央区入船3丁目4番1号  
電話 東京(552)2731番(代表)



支 部 長

石 曾 根 啓 悦

数近くが未組織であります。従って当支部九地区が単純平均で五社の加入増強をおこなうことで、財政の健全化が達成できると考えます。

更に全国生命共済制度は発足以来歴代執行部並びに各地区役員が、一組合一口以上の加入促進に取り組みました。この制度は組合員相互の扶助精神の高揚、従業員福祉の拡充と保障、多数参加による経費負担の軽減、業界運営の財源調達の一助とする、この発足の精神を再確認することが福利厚生の基本理念であり、支部財政の補完的役割も大であります。組合員三〇二社のうち加入事業所一四五社、加入人員一、一六五名、契約額一五億四、八五〇万円で、その事務手数料及び支部配当金を合せて一、八三五、七一五円が五年度の決算でありました。

このように全体の四八%のみが加入し、支部経費を負担していることは不合理である。支部配当金は加入者に還元されるのが本来の姿ではないかと、

いう一部にそのような声もありましたが、発足の理念をご理解を願ひ協力をお願いしております。この経費負担を組合費として徴集し単純平均で分担願うと約四千元強であり、支部の健全予算を編成するには、約一万元の拠出を願うこととなります。折角半数の組合員の方々にご理解を頂き経費の負担を願っているのですから、残る半数の皆様にも支部提唱の組合一口以上の生命共済へ加入され支部経費負担の分担を切に願ひする次第であります。

近年は小規模企業への若年労働力の補給が皆無に等しい状態で、支部での五年、一〇年、一五年の表彰のうち、最近は五年表彰が減少しているのが経費節減の主旨からも二年に一回の表彰とすることを提案いたします。

支部総会について、例年通常総会は日本印刷会館で、新年臨時総会は新年会を兼ねて熱海、箱根方面にて一泊の二回おこなっておりますが、その総会負担金九〇万円、執行部二年の任期中に今年度は新年臨時総会を都内でおこなう予定で、経費を五〇万円に節減いたしました。その他会議費百万円を七〇万円に、また、前期任期満了の退任役員に対し感謝を捧げる記念品費七〇万円を六〇万円に、このような科目に至るまで節減することを心苦しいのでありますが、敢えてご理解を願った次第であります。

次に支出の部については当然事業計画と密接に連動してしますので支部行事を含めて検討を致します。従来より慣行的に実施されている事業は、それぞれの意義や歴史的な伝統があることと思われませんが、永年勤続従業員表彰は中規模以上の企業ではそれぞれ実施されているようですが、当組合の七五%以上が小規模企業で構成をされているので、各企業では実施が不可能なのが実情であり組合実施の意義は充分にあるので、

写植のことなら何でも...

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーターの養成<写植スクール>
- 版下マンの養成<フィニッシュワークスクール>

株式会社 **モリサワ**

東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231

四六四截オフセット

オリバー 8

軽快・高速・重装備

580×440. 10,000枚/時

姉妹機：オリバー6 菊四截

オリバー12 菊半截

桜井機械販売株式会社

〒135 東京都江東区福住2-2-9

電話 (03) 643-1131

# 二十日会の見学記

入船地区 齋藤 隆夫

私共の京橋支部入船地区の二世の集り

である、二十日会の例会に先立って、會長の小葉忠昭さんの会社の新しい設備を見学させて戴く機会に恵まれましたので、その見学記を書くことに致しました。株式会社小葉印刷所は、京橋でも指折りの頁物、特に学界方面の印刷で永い伝統の優秀な印刷物を造る、有名な印刷会社です。

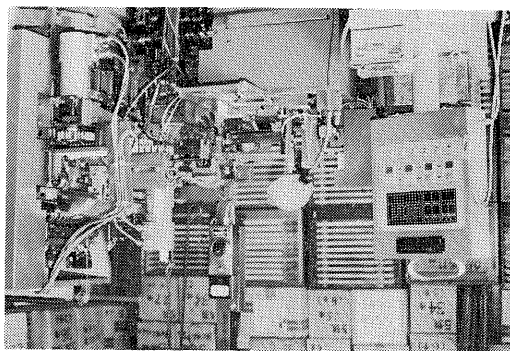
例会前の僅かな時間で充分に見学が出来なかつたのが残念でしたが、活字の良さを最高度に發揮して、しかも、作業内容が近代化、効率化、合理化された工場



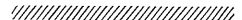
和文モノタイプ・キーボード

を拝見しました。

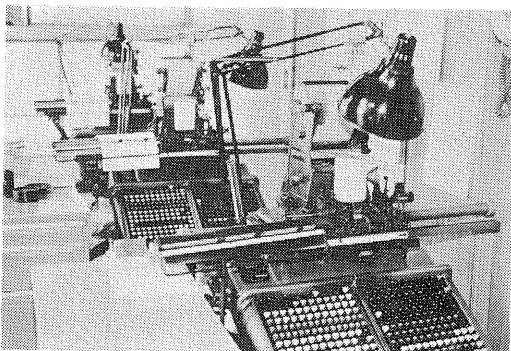
文字組版の部門では、主力となる和文活字は、林栄社の和文モノタイプが利用され、活字鑄造機の老舗的林栄社のもので、活字のすべてを知り尽した会社の製品だけに、活字々面の精銳なことは、印刷面の仕上りの優秀さに繋がるもので、美事なものでした、組み込みのミニ・コンピュータも小型化されて作業も容易で能率的でした。



和文モノタイプ・キャスター



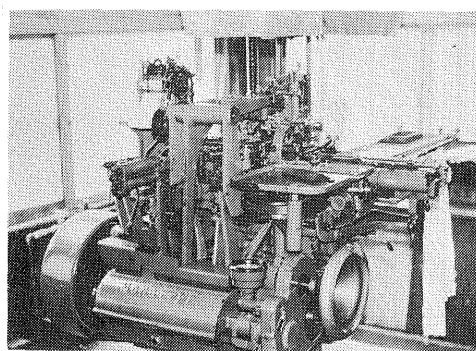
同社の得意の学術ものに絶体必要な、欧文活字については、小葉さんは非常に努力されて、京橋支部では最初の英国製のランストンモノタイプを2台も設備していました、ランストンモノタイプは圧縮空気を最高に利用したキャスターを持って、一本一本の活字を造り、それを組版してゆくもので、原稿からキーボードでテープに穿孔し、これをキャスターに掛けて、活字鑄造、植字をするもので、我国では、全国で三十五社が設備して、台数も、タイプコンポジション・キャスターが約六十台、キーボードが百二十台



欧文モノタイプ・キーボード

で、その欧文母型書体の種類の多いことと、数式もの等の約物母型も揃っている、モノタイプの欧文書体は世界印刷界の活字書体の原流となつて、世界の印刷

会社で採用されています。小葉さんの科学関係の欧文印刷物が、世界的な水準となつていることも、この様な優秀な機械を動かしていることに依ることが多いと思ひました。



欧文モノタイプ・キャスター

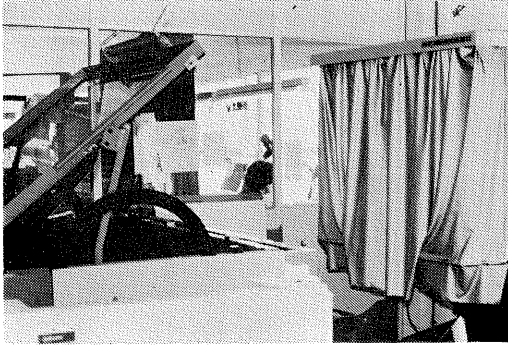
和文、欧文のモノタイプを効率良く使用し、印刷部門にオフセットを利用することによって、書籍、雑誌の広告頁等の植字部門に広いスペースを取っている組置のグラマーが作業場から少なくなったことよつて、工場内の模様も大きな変化がありました。非常に在来の組版工場と変つた、近代的な作業所になった部門も出ていました。植字部門には最終のマトメに植字工の手に掛るものが多いので、多数の従業員の方が作業をしていましたが、仕事の内容、高度の組版が多いためにやむを得ないことであると拝見

しました。

モノタイプや写真植字機を使用しているのに、文選ケースの馬は、他の工場と比較して少なくなっていました。

最近に設備されたミラーのオフセット印刷機を最高度利用する為に、活字、鉛版から直接印刷しないで、校了になった原版から清刷を取って、これを合成して一台分の頁にマトメて、これからフィルムを造る作業を、レンズを透さない別な方法を使って、迅速に確実に自社で処理できる部門を新しく作っていました。

これは、ダイコンバージョンシステムで活字原版から「オーセCフィルム」に清刷して、オーセAフィルム(ジアゾ)に特殊プリンターを使ってポジフィルムを作るもので、フィルム印刷(オフセ



ダイコンバージョンシステム

ット用)迄全部自社で処理するもので、全部が明室で作業出来るものでした。

設備としては、

一、システムプリンター

二、フィルムプロセッサ

が主なるものですが、このシステムの特徴としては、

A、ポジ・ポジシステムで作業が楽に出来る。

B、レンズを使用しない為、文字画像がボケないので明朝、ゴシック体、欧文組み込文章等の再現性がよく、極めて、シャープで活字の特徴を十二分に發揮できる。

C、現像が確実に現像液の取扱管理も非常に容易で、アンモニアも

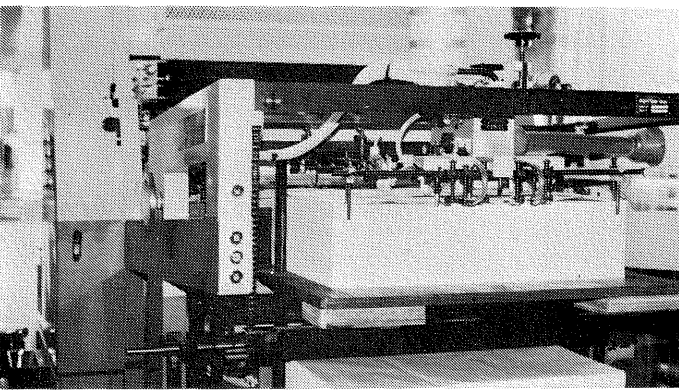
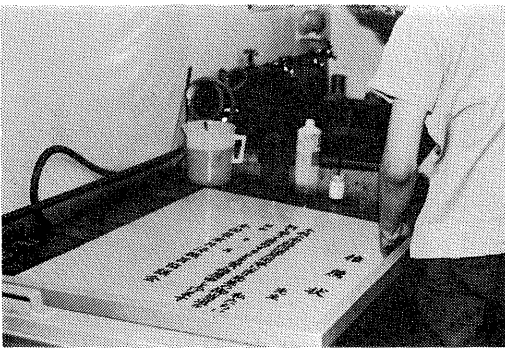
使用されていないので公害にも安心である。

D、清刷からダイレクトに最終フィルムが出来るので省力化にもなる。

E、この方法であるとい対一の原寸である。

以上の様な特徴を持っているそうで、小薬さんでは、大日本スクリーンの堅型カメラも設備して、内容によっては、拡大、縮小も出来る様になっていました。

この部門の作業場は非常に整頓され、



又清潔になって、在来の組版工場に見られない新しい、合理化されたものでした。写真植字機は、写研のK型が設備されていましたが、写植は設備台数を増加しなければ、予定の成績にはならないとのことでした。

印刷部門も、自動給紙付のストップ・シリンドラーの大型機から、高台式の高速凸版印刷機の一角に、外国製の大型オフセット機が時間当り九、〇〇〇枚で印刷されて、その高速を誇っていました。

書籍用の組版も印刷も、高速化し、印刷面も非常に優秀なもので、これからの印刷会社の進むべき道として、見学者に大きな感銘を与えました。

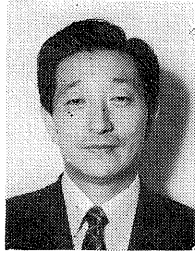
日本を代表するインキ

TOYO KING  
ULTRA70



東洋インキ

# 昭和55年度 京橋支部執行部



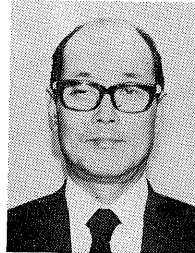
副支部長 (会計担当)  
田 畠 一 弥氏

㈱久栄社印刷所社長  
(新川地区)



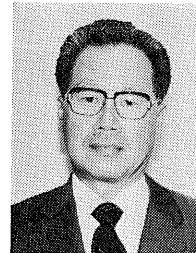
副支部長 (総務担当)  
坂 田 利 正氏

秀英堂紙工印刷㈱  
(京橋地区)



副支部長 (総務担当)  
田 島 弘 氏

聖文社印刷㈱社長  
(湊 地区)



支部長 (総括)  
石 曾 根 啓 悦氏

八千代印刷社長  
(月島地区)



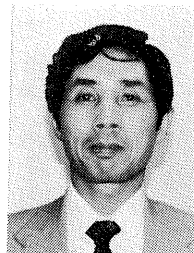
副支部長  
水 野 雅 生氏

㈱水野写真工芸印刷  
所社長 (入船地区)



副支部長  
室 田 利 一氏

室田印刷㈱社長  
(月島地区)



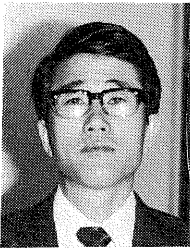
副支部長  
神 林 克 明氏

神林印刷㈱社長  
(新富地区)



副支部長  
三 田 村 桂 太 郎 氏

㈱三田村印刷所社長  
(八丁堀地区)



書記  
岩 本 久 人

事務局



監 査  
竹 内 善 夫 氏

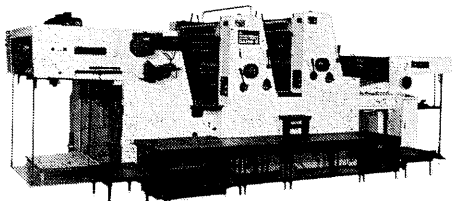
㈱三青社社長  
(銀座地区)



監 査  
神 田 半 三 氏

㈱永和堂社長  
(築地地区)

決定! オフ下請なら宏洋社



菊全 2 色三菱 NEW DAIYA II-2N 稼動開始  
中央区湊2-7-2 (有)宏洋社 ☎551-9992

生活には  
ずみ  
を

無担保・無保証人  
**文信フリーローン**

上手な住居づくりに  
**文信マイホームローン**

文化産業信用組合 | 京橋支店  
東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625(代) 104

去る四月三日、東印工組臨時総代会の席上において本部常務理事に指名をうけ、また引続き開催された第一回常任会の席上理事長より、商業印刷委員会委員長を命ぜられました。

もとより浅学非才の身、このような重責を全うできる力も才覚もございません。また伝統ある当支部を代表して本部役員をお引受けすることなどは、組合事業歴から見ても、また自己の性格等から考えても、到底その器ではなく、その上支部長退任後は、会



東印工組常務理事  
商業印刷委員長

小宮山 敬之

## 就任のご挨拶

お断りすることは、反って支部運営を乱すおそれがあると判断し、先輩各位のご教導とご厚情を己が心の柱として就任を決意した次第でございます。

京橋支部は東京一の大支部であり加えて印刷発祥の地でもあります。それだけに偉大なる先輩先達の士も多数生まれま

た現在にその伝統が引きつがれて人材豊富なことは論をまちません。愚考するに

組合事業は八〇年代に入って予測されていたとはいえ、大変きびしく且、難しい局面を迎えております。特に諸

資材・諸経費高騰の中にあつて、業界の生存をかけた印刷料金の転嫁運動は、当面する最大急務の案件だと思

います。このような非常事態の中に新しく誕生した石曾根執行部に対し、支部組合員一人ひとりが参画する気概で応援しようではありませんか。若い力も支部青年印刷人の中で結集されま

したがそのような若い世代の方々がどしどし支部の会合に積極的に参加されるようになれば、京橋支部の今後の発展は期して待つべきでしょう。

社業務に専念し、難問山積する非常事態に対処すべく意を決していたこともあり、寔に身勝手ではあります。二年間は最低ご猶予願いたい旨再々ご辞退を申し上げましたが、当時現職の副理事長であられる石沢先輩の強いご要請も再三で、その上支部顧問会におかれても同様のお勧めもあり、これ以上

遠い大戦の影響は、私共大正一〇年前後の人材を失ったことだと思ひます。このようなことから組合員の皆さん、特に顧問等先輩各位の私へのご配慮がなされたものと銘記し、私はこの二年間を大正末期から昭和生まれの方々に対していわば継ぎ役として、今後に処する所存でございます。

最後になりましたが今後共一層のご指導とご鞭撻をお願いし、また支部組合員皆様ご一同のご健勝とご事業のご発展を祈念し、就任のご挨拶と致します。

### 本部各種委員会「委員」

新年度の各種委員会委員に当支部より次の各氏を推薦、この程それぞれ委嘱いたしました。

#### 構造改善推進委員会

- 聖文社印刷 田島 弘  
秀英堂紙工印刷 坂田 利正

#### 商業印刷委員会

- 株式会社印刷所 田島 一弥  
大秀社 社長 島 一磨

#### 資材対策委員会

- 安信製 小地 馨  
永和堂 神田 半三

#### 頁物印刷委員会

- 丸 栄 安田 博威  
昌平堂印刷 伊森 善之

#### 事務用印刷委員会

- 三田村印刷所 三田村 桂太郎  
法文社 浅野 秀夫

#### 小企業振興対策委員会

- 室田印刷 室田 利一  
安信製 小地 馨

#### 東京青年印刷人協議会

- 信誠印刷 小林 恒夫  
信誠印刷 小林 恒夫

#### 公害防止対策委員会

- 神林印刷 神林 克明  
神林印刷 神林 克明

#### 厚生委員会

- 信濃印刷 児玉 正己  
明文社印刷 村上 繁夫

#### 労務委員会

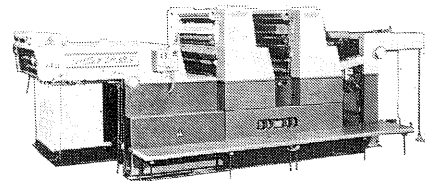
- 水野野写真工芸印刷所 水野 雅生  
正連社印刷 高橋 茂

#### 教育委員会

- 文英堂印刷 畑 井健良  
水野野写真工芸印刷所 水野 雅生

### 新鋭機設置...プリント界をリードする技術!

●ミラーTP-38S(菊全2色刷両面兼用機)



既設機種/小森四六半載・エクセル1色機/菊全ニューフニー2色機

松川印刷株式会社

〒104 中央区湊1-12-5 ☎553-0831代

水野コレクション・シリーズ (10)

印刷文化の流れに沿って



(株) 水野写真工芸印刷所

社 長 水 野 雅 生

十九世紀に入って印刷術は革命的に進歩をとげることになったことは前回にも述べましたが、そこにはグーテンベルク以後三五〇年の間の種々の小さな発明工夫が下地となっていることはいまでもなく、活字に関しても、十八世紀には、ウィリアム・キャスロン、ジョン・パスカービル、デイドー一家、キャンパティスタ・ボドニ、ファシム、イーバラらによって紹介された「モダン・フェース」のローマン体活字を多くの印刷者達は活用することになります。反面、無能力な印刷者達によって粗悪な印刷物が出まわったのも事実であります。しかし内容的には重要な作品も数多く、ゲーテの「西東詩集」のように偉大な詩人の単行本が多く刊行されています。

式は、装幀、組み方、挿絵など特に黒白装師の効果など独特な形をみだし、新しい書籍芸術の道を切り開いて行き、新世紀の初頭に私家版印刷所を作り出すことになりました。

ドイツでユーゲント様式が盛んにとりおこなわれているとき、イギリスにおいても、書物革新運動が始まっています。この運動は荒廃した書物(印刷術)の現状をう렐いたイギリスの工芸家で思想家、画家、詩人のウィリアム・モリス(一八三四—一九六)が一八九一年書物インキュナビュラ(十五世紀の初期刊本)のもつ完全さで印刷しようところをみて、ロンドンのハマースミスにケルムスコット・プレスを開設し、印刷術復興へとつながって行くこととなります。

ウィリアム・モリスの印刷復興

ウィリアム・モリスはエセックス州ウオルサムストーの裕福な株式仲買人の子として生まれ、オックスフォード大学に学び、卒業後、詩人画家ロゼッティや大衆時代の学友バーン・ジョーンズと共にラファエル前派を結成しました。モリスは五〇をななば越してから、たいいの人がそろそろ引退を考える年に、リバイバル・オブ・クラフトマンシップ(印刷復興、書物芸術の復興)をおもいたち、印刷所を設け、没年までの七年間に、彼自身で制作した印刷物をもって、書籍芸術の理想を実現しました。

モリスは印刷家エメリー・ウォーカーの協力を多大に受けるわけですが、この優秀な技術と才能をもった、ウォーカーがもしいなかったら、モリスも今日あるような形で印刷本がでなかったと思います。したがって、コブデン・サンダーソンやジョン・ホーンビー、のちにエリック・ギルも影響を受けなかったであろうし、したがって今日最も美しいといわれる印刷本を印刷したケルムスコット・プレス、ダブス・プレス、アッシュェンデン・プレスも出現しなかつたであろうと思われまゝ。彼は写真および写真製版の研究も熱心にし、

世界の三大美書

多年にわたる印刷芸術に貢献したことにより、一九三一年に「サー」(Sir)の称号を贈られました。が、いっかしの印刷人がこのように(ナイト)に叙せられた人は後にも先にもいません。

ケルムスコット・プレスは七年間に五三点の芸術的な書籍を刊行し、モリス自身の著作もありますが、古典的なものが多く、代表作は「チヨウサー著作集」(The Works of Geoffrey Chaucer 1896)で、アルビオン・ハンド・プレス(手引き印刷機)によって印刷をし、すべて手仕事により、完全さを追求したものであり、本文は本書のために特に考案した、チヨウサー・タイプの活字は、モリスがインキュナビュラ初期刊本の中から研究したもので、十五世紀のニコラス・ジョンソンのローマン体やベーター・シェフアー、ニールンベルクのアント

多めにわたる印刷芸術に貢献したことにより、一九三一年に「サー」(Sir)の称号を贈られました。が、いっかしの印刷人がこのように(ナイト)に叙せられた人は後にも先にもいません。



世男で最も美しい本といわれるケルムスコット・プレス印行「チヨウサー著作集」1896年刊のタイトルページ





エメリー・ウォーカーとコブデン・サンダーソン  
タブス・プレスの中庭にて 1904年

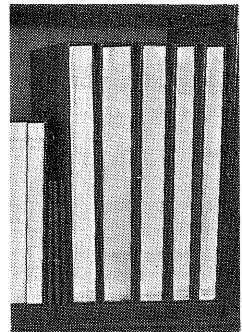
モリスは五〇を半ば過ぎ  
てから書籍印刷に取り  
組み、六十二才でこの世  
を去るまでのわずかな時  
間に多くの美本を刊行し  
たことは、以後地元イギ  
リスばかりでなく全世界  
におよぼした影響は大き  
く、コブデン・サンダー  
ソンやホーンビィなどの  
傑出した人物が出てくる  
ことになりました。  
コブデン・サンダーソ  
ンはケンブリッジ大学卒  
業後弁護士にありまし  
たが、四十二才のとき、  
モリス夫人のすすめで製  
本装幀家としての道をあ  
ゆむことになりました。そ  
の代表作はなんといつて

ンコーベルガーなどの印刷家を作った活  
字体を研究し、ゴシック活字を造りだ  
し、これを「トロイ」体と呼び、このト  
ロイタイプよりひとまわり小さい十二ポ  
イント級のをチョーサー著作集に使  
用しました。本文は朱と墨版の二色刷  
で、とくにタイトルページはモリス自身  
が図案したぶどうのつるや木の葉などの  
木版と頭文字で飾られ、八十七個所の挿  
絵は友人のラファエル前派の巨匠バーン  
・ジョーンズの苦心作です。部数は紙刷  
本四二五部、ヴェラム刷十三部があり、

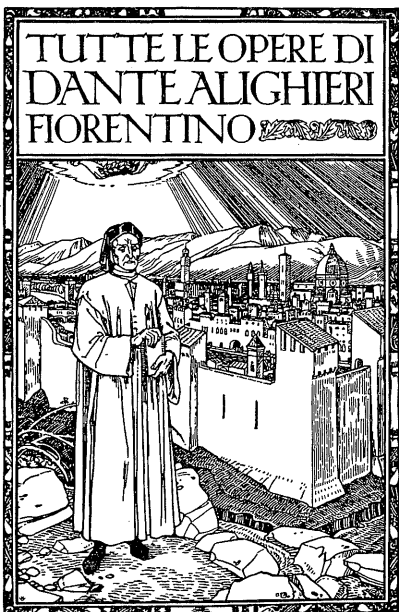
グーテンベルクの印刷術発明以来、きわ  
めて芸術的に高い書物で、世界で一番美  
しい本とされています。  
モリスは完全な書物について自分の考  
えを述べていますが、彼はその中で、字  
体、活字、単語、行の正しい組み方、そ  
してページ面の中の組版の位置を注意  
し、又用紙についても美しき、耐久力な  
どの点から、亜麻ポロを原料とした耳つ  
ぎの手抄き紙をもちい、価格のため紙質  
をなおざりにするのはまったく誤った俚  
約だと言っています。

ト・チャー  
サーに匹敵  
します。  
ジョン・  
ホーンビィ  
はモリスの  
ケルムスコ  
ット、コブ  
デン・サン  
ダーソンの  
ダブス・プ  
レスとも

もケルムスコット版  
「イングリッシュバイブル」  
の総白豚皮特製本(四十八部本)で  
書物愛好家の垂涎のまとなつていま  
す。又彼はモリスの死後エメリー・ウォ  
ーカーの協力を得てダブス・プレスを設  
立し、彼自身の理想の書物を刊行するこ  
とになります。ダブス・プレス本の特徴  
は、ケルムスコットに見られる、飾罫や頭  
文字はなく、シンプルなものを出して  
います。ダブス本の代表作はなんといつ  
ても一九〇三年に刊行した、世界三大美  
書のうちの「ダブス・バイブル」(聖書)  
全五巻で、その美しさは、ケルムスコッ



ダブス・プレス印行「イングリッシュバイブル」



アシェンデン・プレス印行  
ダンテ著作集のタイトルページ 1909年刊

に三大美書を印刷したアシェンデン・プ  
レスをやはりエメリー・ウォーカーの助  
力を得て一八九五年に創立し、妻や妹の  
助けをかりひとりの老印刷工が手引き印  
刷機によって、一枚一枚丁寧に印刷を  
し、一九三五年印刷所閉鎖までの四十年  
間に五十四点の書物を刊行しています  
その多くは二百部以下の限定版であり、  
その代表作は、ケルムスコット・チャー  
サー、ダブス・バイブルとともに世界の  
三大美書といわれる「ダンテ著作集」が  
あります。  
十九世紀の末から二十世紀の初頭にか  
けてのイギリスは、美しい書物を通じて  
印刷文化に大きく貢献をしています。  
昨年の六月から一〇回にわたって京橋  
の印刷に執筆してきましたが今回もち  
ましていとお終りといたします。長い  
あいだお読み頂きまことにありがとうご  
ざいました。

# 54年度「中小企業白書」の要旨概要

## 「新聞発表を参考にして」

### 組織化、共同化の必要を強調

佐々木通産大臣は、4月22日の閣議において、54年度の「中小企業の動向に関する年次報告」(中小企業白書)を報告し、了承された。

この白書は、政府が毎年、中小企業の動向とその政策を国会に報告するもので今年で17回目のものです。

今回の白書は「80年代を拓く中小企業の活力」という副題がつけられており、70年代を中心としたこれまでの中小企業の歩みを見直して、80年代に向けての課題

#### 新地区長の横顔

地区長 小池 馨さん



氏は昭和7年1月、東京に生れ戦時中に疎開先の長野県の高校に学び、卒業後ただちに安信製版株式会社に入社された。

先代社長の小池弘氏は、昭和7年に会社を創立し、昭和28年会社

を回復し、10〜12月期にはピーク水準を6.1%上回った。設備投資の面でも、老朽設備の更新投資、省力化、合理化投資に続き、能力拡大投資の動きが見られる。

また企業収益の面でも相対的に回復の遅れていた業種をふくめ、全体として改善傾向を強めている。だが、石油を中心とする原材料コストの急激な上昇や五次にわたる公定歩合の引き上げなどにより中小企業経営の先行きには楽観を許さないものがある。54年度の中小企業の倒産は前年度比9.4%増の1万6千3件と戦後二番目の水準だが、商業以外の業種では減少した。倒産原因のトップは販売不振。

第二章は「我が国経済における中小企業の歩み」と題して

70年代における中小製造業は、消費材産業、素材産業、機械産業などの分野で、多品種少量生産の特性を生かしつつ拡大してきた。一方、中小の小売業卸売業は、大型店の進出により苦しい状況におかれている。低賃金、低生産性に代表されている二重構造は、昭和35年前後から解消の方向をたどりつつあるが、賃金以外の労働条件や経営力では大企業と中小企業との間の格差は依然小さくない。

第三章は「80年代に向かう中小企業の課題と対応」について  
80年代は、安定成長経済が定着するのに伴い、中小企業間の競争が激化すると予想されている。これまで以上の対応努力が必要となってきた。また、下請け中小企業は、親会社企業との関係を中心に今後の長期的な経営戦略を固めた上で企業体質を強化していく必要がある。労働力の量的、質的確保のためには、週休二日制を導入したり、労働時間の短縮に努力する必要にせめられている。中小企業は、それぞれの地域を内側から支える中核体として地域社会とは密接なつながりをもっており、雇用の吸収などとともに、地域コミュニティの形成、地域文化の振興などの面においてもその地域社会に貢献することが期待されている。サービス経済化の進展のなかで、地域に根ざした公共サービス分野への積極的な進出も期待されている。

第四章には「新たな中小企業の発展を目指して」と題して

80年代の日本経済の「活力」を支える主体として、中小企業の役割は一層大きいものになっている。中小企業はこの期待に応えるために、自主努力を基本としての経営資源の充実とその強化に努めていく必要がある。とくに、技術力、人的能力、情報収集など、またソフト面においての経営資源を重視してゆく必要が多い。また、個々の中小企業による対応を超える面については、組織化、共同化ということが一層重要になってきた。

以上が「中小企業白書」の概要です。皆さんの今後事業経営上、また組合運営のお役に立てば幸わせます。

月島地区 室 田

### 篠倉鐵郎さんの

### 急逝を悼む

小山 英 美

五月七日正午前、敬愛する篠倉鐵郎さんの訃報に接したとき、一瞬耳を疑いました、あんなにご壮健であつたのに……

あまりにも唐突で信じられないまま悲嘆にくれ、何とも言いようのない無念さど痛恨の思いで胸が一杯でした。

篠倉さんとの出合いは昭和四十三年の夏、霞ヶ関の中央官庁で指名入札に参加した時でした。名刺交換のご挨拶をしてうけた印象は、営業の先頭に立って仕事へのひたむきな情熱と積極的な企業活動に徹した印刷人という感じでした。

それから十年後の五十二年四月から五十五年三月までの二年間、支部執行部で親しくご交際を戴き、また本部委員会においてもいつも同席の機会に恵まれ、同じ年代の者同志として同気相求というのでしょうか、困った問題とか、役職の去就等について率直にご相談をして、その都度適確なご意見をいただきました。これから先なお一層胸襟をひらき人生を語り合い、篠倉さんの優ぐれた人格と、卓

越した識見に景仰して将来のご交誼を深めたいものと希求しておりました。

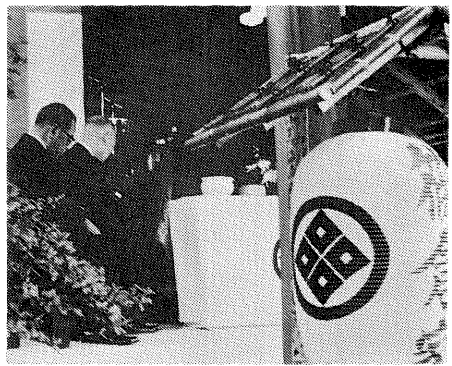
篠倉さんは誰に対してもにこやかに接せられ、その態度は春風胎蕩として、重厚な包擁力のある方でした。会合の席や委員会でのご発言は、理路整然として説得力があり、然も相手の立場を理解し、場所柄の配慮をされて控え目にされたことを想うとき、お人柄が偲ばれ、今更ながら痛惜に堪えません。

会合の掃路、ご一緒のたびに逆に人の健康を心配される思いやりの深い方でした、そして企業の改善計画の構想を胸に温めておられ、熱っぽくオフセット印刷や設備合理化の話をされておられました。人生の壮途半ばにして忽然として鬼籍の人となられたことは返すがえすも残念でなりません。

誠実で優れた人格と、明晰な考察力を



小宮山葬儀委員長とご遺族



もたれ、深く広い教養を内蔵されながら、厳しい業界環境のもとたゆまぬ企業努力の積み重ねの中で、沈深自律されつつ悟成された篠倉さんは、これからも私の師表として立つべき人でした。

篠倉鐵郎さんの突然のご逝去は、ご家族にとり、また企業にとりましても痛恨の極みであり無念の一語に尽きます。業界としてもかけがえのない有能な人材を失い大きな損失です。こうして追悼の筆舌に表わし得ない胸中をペンに托しておりますと、生前語られたお言葉と、面影が想い起され思慕の情抑え難く、惜別の悲しみが身中を衝きあげて言葉になりません……

茲に謹んで生前のご交誼に深謝し、御奥様方のご平安と篠倉鐵郎さんの御冥福を心からお祈り申し上げます。

合掌

プロセスインキの最高峰

New Champion

**Super Apex**

 **大日本インキ化学**

**山 桜 製 品**

 株式会社 **山 桜**

本社 東京都中央区築地3-2-9  
電話 542-8511 (大代)

工場 東京都昭島市大神町1046番地

支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・亀有  
墨田・蒲田・横浜・千葉・大阪

### 「顧問、相談役、参与会」の開催

五月十六日、五時より躍金楼にて、新執行部と顧問、相談役、参与の会が開かれた。当日は坂田副支部長が開会のあいさつで、本日の会費一万五千円は高いですが、支部財源不足の折から御諒解願いますとのべ、支部長の挨拶に続いて新執行部の紹介がされ、今後二年間の支部運営の御指導をお願いしました。

次いで石曾根支部長による本部理事会の報告と当面の支部事業について報告と提案が行なわれた。要旨は次のとおり。

一、理事会報告承認の件

○昭和55年通常総代会上提議案の内、賦課金徴集基準の変更については、

均等割が千三百円に、就業人数割が80円にそれぞれ引き上げられた。

○本部運営機構については、本部より希望の各種委員会への推せん者については、要請どおりに了承。

本部監事として一名推せんの際は、中村顧問(日本精版印刷会長)が執行部より提案され承認された。

二、当面の支部事業について

○支部運営に当り財政面からの見直しについて本誌二頁の所見と重複するため誌面の都合で割愛。

○顧問、相談役、参与会の開催と運営については、これまでは年1回だけが定例であったが、支部運営の円滑化や本部要請について検討する受け皿として、常任会のようなものを設けて、理事会のあとに開いて報告ご意見を拜聴したいと考えています。

○支部報「京橋の印刷」の発行については、より内容を充実させたい。中央区印刷会社を外部に紹介するよう設備のすぐれた会社や小規模でも特色のある工場の探訪記などをせてゆきたい。原稿もどしどしお寄せいて下さるようお願いいたします。

主な事項は以上で、最後に伊坂顧問の「今日集った私たちも共同責任だしっかりやってほしい」と挨拶があり、懇親会に入り、花崎顧問の乾杯の音頭でくつろぎ顧問、相談役、参与の方々とは種々な話に花を咲かせ、実のある会であった。

## 支部の動き

5月9日 工団連常任理事会開催、於中央会館、石曾根支部長出席。

5月9日 京橋電気安全協会総会開催、於築地スエヒロ、田島副支部長が出席し、各業種団体代表者と話合う。

5月15日 製本組合総会開催、於帝都信用ビル、石曾根支部長出席。

5月16日 行政財政改革推進大会開催、於九段会館、石曾根支部長以下副支部長、各地区長、幹事他三十名出席

5月16日 顧問、相談役、参与の会開催、於、躍金楼会費一万五千円。新執行部発足の挨拶、本部理事会の報告等支部運営の円滑化に協力を要請。

5月26日 中央区工団連常任理事会開催、於、中央会館、石曾根支部長出席。

5月27日 中央厚生事業協組総会開催、於、帝都信用ビル、石曾根支部長、田島、小岩、伊森の各理事が出席。

### 支部組合員の異動

加入組合員、築地地区西村印刷機、社長 西村俊雄、築地

### 甲 事

5月7日 湊地区組合員(株)第一印刷所、社長篠倉鉄郎殿御逝去。謹んで、哀悼の意を表します。

## 編集後記

▼五月の陽気にさそわれて、八重桜、ツツジ、花ショウブ、また釣りと楽しい便りがいっぱいです。四月二十六日より五月五日までの休み続き、ゆっくり休んで明日への活力を養うことができた。しかしホッとしたのも束の間、大平内閣不信任案の成立で国会は解散、憲政史上初の衆参両院議員同時選挙が告示され、各政党は予期せぬ事に大慌て、更に大平首相の選挙第一声後の入院、急逝。街は騒々しい立候補の先生方の政策発表、国政報告会が各所で行われております。候補者の政策を正しく発表してその通りに働いて下さい、口約束では駄目です。

▼第二次構造改善が実施されます。もう一度、自社の方行をよく考えて、ムダのない実のある構改にしたいものです。百年の計も、この構改より始まります。

▼「京橋の印刷」の編集者が変わります。前任編集者の八千代印刷機の石曾根社長にはこの度、京橋支部長に就任されましたので、その後任編集者には聖文社印刷機の田島社長が担当する事に決定いたしました。前任者には本当に長い間ご苦勞までございました。

新編集担当の田島さんの苦勞を多少なりともやわらげられますように、ドンドンとご投稿をお待ちしております。

編集委員 室田

